

球磨村 おがわ瓦版

令和3年11月10日
編集発行 宮原 修
090-9585-8894



花壇に花苗を植える
小川地区と赤井地区の住民



渡小学校を背景に咲く
コスモス

また校庭内の花壇は、渡小学校の依頼で小川班で花植えや花壇の管理をすることになり、花壇にはかぼちやがスクスクと育っている。11月6日には、小川班住民と熊本地震で被災した益城町の赤井地区住民が花苗植えて交流を深めた。

地域に笑顔と元気が!

渡小運動場が集いの場に

早速、球磨村グラウンドゴルフ協会が10月18日から利用を始め、週3回(月水土)村内の愛好者が楽しんでる。
愛好者の氏川平さん(77)カツヨさん(77)夫妻は「久しぶりにみんなに会え、近くで出来るようになってとてもうれしい」と笑顔で話していた。



プレーを楽しむ愛好者

昨年の豪雨から一年五ヶ月が経ち、ようやく渡小学校運動場が整備され、こどもや住民が集いの場として利用できるようになった。

京都から参加した40代の女性は「とても楽しかった。球磨村は景色もいいし、移住したいな」と地域住民との交流を楽しんでいた。
田舎の体験交流館『さんがうら』の小川聡施設長は「絶対の体験日和で、参加された皆さんも大変楽しく作業されていたようで本当に良かったです。またコロナ禍の中、やっと踏み出した第一歩。これからの交流イベント再開を見据えて、また少しずつ歩んでいきたいです」と語っていた。



親子で稲刈りを楽しむ



松谷棚田オーナー 稲刈り・掛け干し体験

10月10日、さんがうら運営委員会(大無田満浩会長)は日本棚田百選の「松谷棚田」で稲刈り・掛け干し体験が行われた。

大無田会長は「コロナ禍の中で、球磨村も復興の途中ですが、稲刈りを通して交流を深めていただくことで、村民も元気が出てきます。稲刈りを楽しんでください」とあいさつ。

今回の体験は、大小9枚の棚田に村内外から棚田オーナーや地域住民約70人が参加。楽しく稲刈りをし、作業後は昼食を交えながら交流を深めていた。

球磨村女子団体初優勝 舟戸さん女子個人3位入賞



*球磨郡民体育祭「グランドゴルフ」

あさぎり町岡原「森園カントリーパーク」にて球磨郡9町村139名が参加し10月26日に行われた。球磨村は女子団体が初優勝を飾り、女子個人で舟戸康子さんが3位に入賞。男子は団体が5位だった。



球磨弁! 39

わかるかな?

- ・ せく || 閉める
- ・ さらに || 平らげる
- ・ じだ || 地面
- ・ おちよこし || 面子
- ・ ぐどつく || 文句を言う
- ・ しかぶる || お漏らし
- ・ うんぶくれる || 溺れる
- ・ くい || 棘

